U-11 PREMIER LEAGUE

大会要項

【2025-2026 シーズン/全都道府県リーグ共通】

大会名称 アイリスオーヤマ プレミアリーグ U-11

大会趣旨 U-11 年代のサッカーにおいて、より高いレベルを目指す選手や指導者たちが、1 シーズンを通じて真剣勝負が出来る育成の場として本リーグを整備する。

主 催 プレミアリーグ U-11 実行委員会

主 管 開催都道府県の各実行委員会

特別協賛 アイリスオーヤマ株式会社

日 程 【リーグ戦】 2025年3月~2026年3月(前期・後期)

【チャンピオンシップ】 2026年7月(予定)

チーム数 各リーグ最大10チームを基準とする。

大会方式 出場チームによる2回戦の総当たり戦を実施する。

各都道府県の最上位リーグ戦における1位のチームは、「アイリスオーヤマ プレミアリーグ U-11 チャンピオンシップ 2026」への出場資格を獲得する。

チャンピオンシップ優勝チームには、U-12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ 2026 本大会への出場権が与えられる。

リーグ構成 各開催都道府県実行委員会が本リーグのガイドラインに基づき決定する。

昇降格 各開催都道府県実行委員会が本リーグのガイドラインに基づき決定する。

プレーオフ 各開催都道府県実行委員会が本リーグのガイドラインに基づき決定する。

競技規則 競技者の数:8人(うち1人はGK)とする。

試合時間: 45 分間 (15 分 3 ピリオド) とし、勝敗が決定しない場合には引き分けとする。インターバル (ピリオド間): 各5 分ずつとする。

試合成立人数:試合開始時に選手11名とする。11人未満であった場合、そのチームを不戦敗(スコア 0-5)とする。試合開始後に競技規則に従い、どちらかのチームの選手が7名未満になった場合は試合を続けない。試合開始時から試合終了時まで、1名以上の役員(リーグに登録した成人指導者)がベンチにいなければならない。

プレー時間:各チームの帯同選手全員が、各試合に付き 1 ピリオド以上に出場しプレーをすることとする。最低人数は 11 名の選手が 1 試合 1 ピリオド以上に出場しプレーをすることとし、最大人数は 24 名迄とする。ただし、出場後に競技規則や怪我などの理由により途中退場した場合を除く。1 人の選手が 1 試合 3 ピリオド出場することを可能とする。1 ピリオド出場とは1つのピリオドを 15 分間を通して出場しプレーすることを意味する。

選手の交代:自由交代とする。

エンドの決定:第1ピリオド後にエンドを入れ替える。第2ピリオド後にコイントスを再度行い 第3ピリオドのエンドを決定する。第3ピリオドの経過時間が7分30秒となった時点で、エンド を入れ替える。

オフサイド: ゴールラインから平行に 12m の高さまでのエリアをオフサイドゾーンとし、そのゾーンのみ、オフサイドルールを適用する。

競技のフィールド:長さ(タッチライン)は 68m、幅(ゴールライン)は 50m とする。ピッチはクレーでも認めるが、天然芝及び人工芝が望ましい。

ユニフォームは「JFAユニフォーム規程」に準ずる。

上記、競技規則において、独自の規則を採用する項目がある場合は、各開催都道府県実行委員会は参加チームの承認を事前に得なければならず、また実行委員会に報告をすることとする。

警告・退場 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置 については開催都道府県実行委員会で決定する。

本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。 リーグの終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。

参加資格 大会の趣旨に賛同し、会場提供、日程調整など、運営に協力するチームであること。 協賛各社からの依頼があった場合、協力するチームであること。 小学5年生以下の選手で構成されたチームであること。

「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

順位決定方式 各リーグ戦が終了した時点で、勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし順位を決定する。但し、勝点が同一の場合は、次の各項の順序にて順位を決定する。 〈1〉得失点差〈2〉総得点の多少〈3〉当該チーム間の対戦成績(イ.勝点、ロ.得失点差、ハ.総得点数)〈4〉抽選

審 判 1 人制を採用する。参加チームの帯同審判員が行う。審判員は審判服を着用する。有資格者が望ましい。

選手登録 参加チームは所定の手続きにより、選手登録を行う。選手の追加、変更があった場合は、その都度、開催都道府県実行委員会に報告する。

選手が同一リーグ内のクラブに移籍した場合、開催都道府県実行委員会へ報告を行った翌日から出場を認める。

会 場 参加チームと実行委員会が提供する会場にて行う。 会場には大会バナーを掲示する(掲示を禁止されている会場を除く)。

運 営 各都道府県に実行委員会を置き、リーグ毎に運営担当者として1名の実行委員を設置する。 実行委員は、参加チームからの会場提供を促すなど、リーグがスムーズに進行するよう試合予定 の調整役を担う。また、試合記録(結果、警告・退場、得点者)の管理を行い、ホームページへ の試合情報と結果の入力を行う。

試合結果 「試合結果報告書」が試合実施、記録のエビデンスとなる。試合終了後、主審が「試合結果報告書」の用紙に必要事項を記入する。会場責任者は「試合結果報告書」に記入漏れがないかを確認した後、運営委員に報告する。運営委員は全試合分の「試合結果報告書」の原紙または画像を、シーズン終了まで保管する。

表 彰 各リーグ、以下の表彰を行う。(開催都道府県実行委員会にて変更可)

優勝チーム シャーレ、賞状

準優勝チーム トロフィーまたは表彰盾、賞状 3位チーム トロフィーまたは表彰盾、賞状

最優秀選手賞トロフィーまたは表彰盾得点王トロフィーまたは表彰盾ベスト GK 賞トロフィーまたは表彰盾

優秀選手賞 メダル ※参加チームより各1名

加盟費 1チーム 30,000 円を各開催都道府県実行委員会に納める。(開催都道府県実行委員会にて変更可) そのうち登録料として、5,000 円/チームをプレミアリーグ U-11 実行委員会に納める。

会場費 開催日毎に、当日の参加チームが費用を分担し、会場提供者に支払う。(開催都道府県実行委員会にて変更可)